

地域おこし協力隊活動報告会

総合政策課

河上陽子・熊本敦子



佐久穂町コミュニティ創生戦略



佐久穂町 平成29年~
コミュニティ創生戦略

コミュニティを
横断的に下支えし
新たなコミュニティを生み出す基盤開城

令和3年

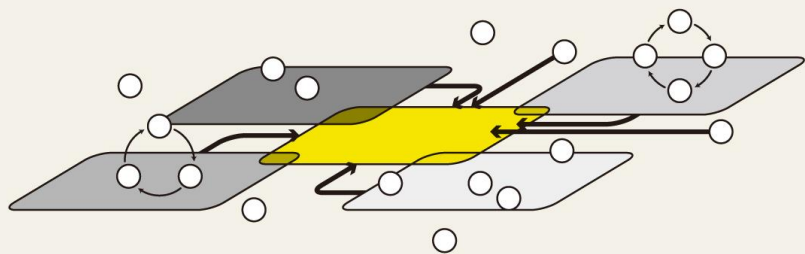
町の強みは...!!
コミュニティ

コミュニティ活動に
新しい重なり

課題は...
コミュニティ同士のつながり

佐久穂町産学官民共創 プラットフォーム構築事業

産学官民共創 プラットフォーム構築事業



これから新しいことにチャレンジしたい人、
今まさにチャレンジしている人。

その人の姿や思いがもっとよく見えれば、
仲間になったり、応援しあったり、
自分もやってみようと思えたり、
新たな関わりがきっと生まれやすくなる。

ふらっと集まれて、
ひとりひとりの姿がよく見渡せる、広場のようなもの。
こんなことを考えている人がいるんだ。
こんなことをしてくれている人がいるんだ。
同じ町で暮らしていても、
なかなか接点がない人との出会いや気づきが、
自然に起こる場所を目指しています。

共創とは



ともにつくる、と書いて共創。
それぞれが、自分たちの得意なこと、
強みを持ち寄り、組み合わせること。

さまざまな場をきっかけにして、
そんな「共創する関係」を小さく、
たくさん築いていくことが、
このプラットフォームのテーマです。

さくほ

リビング

マーケット

佐久穂町で新しいことを始めたい、
活動をもっと知ってもらいたい、など、
挑戦する人とそれを応援したい人や
一緒に取り組みたい人が出会う
交流型マーケットイベント。
「やってみたい!」というあなたの
チャレンジの第一歩をお待ちしています。



Sakuho Living College

さまざまなゲストから話を聞くことを通して、
新たなアイデアや挑戦のヒントを見つけにいく学びの場。
佐久穂町のことをもっと深く・
もっと広く知るきっかけを生めるよう、
さまざまなゲストをお招きし、
共に学んでいく場をつくっていきます。
これまでの回はウェブサイトからご覧ください。



3



コミュニティのつくり方、つづけ方 編

長く続いたコロナ禍が少し収束しはじめ、3年間となる本シリーズではより双方向性の高い企画をということで、初の読書会形式に挑戦しました。事業としては最終年度ということもあってテーマはストレートに「コミュニティ」。この3年間の場づくりの経験を、参加いただいた皆さんと共有し、それぞれが今後コミュニティ活動を始めたり、現在のコミュニティ活動を続けたりしていく際のコツを模索し、今後に繋げていく会となりました。

2



山との暮らしを知る、山の学校 編

「テキストから学ぶ」編でも「やっぱり農業がいちばん重要なんだよね」といった言葉が出てきましたが、佐久穂町の町士の約8割は森林であるというところに改めて焦点を当てました。〈山との暮らしは、きっと並大抵なことではないはずだ〉〈山との暮らしは、一言では片付けられない良い意味での“雑多な”魅力がたくさんあるはずだ〉〈山との暮らしを、目を離かせながら楽しむ人たちが数多いはずだ〉という3つの仮説を抱えながら、「山と関わりながら生きるとはどういうことなのか?」という問いのもと、山に頼む3人のゲストをお招きして、信州大学の三木先生と共にお話を伺いました。



1



テキストから学ぶ佐久穂町 編

記念すべき初めてのシリーズ。初回のゲストは、アンテナさくほの力武文雄さんと佐塚里恵さんにお越しいただきました。2015年に生まれた「佐久穂町コミュニティ創生戦略」の策定背景やその可能性について、また「さくほ通信」などのアンテナさくほが発行しているさまざまな冊子について、縦横無尽に話を伺いました。アンテナさくほの10年間の活動を通じて、佐久穂町のこの10年を振り返る会でもあったように思います。力武さんと佐塚さんという異なる背景を持ったお二人の視点の違いも必見です。聞き手には、会場ともなった新駒書店の店主で、翻訳出版プロデューサーの近谷浩二さんにも入っていただきました。

※ アンテナさくほは、2023年度から、副島さんと佐塚さんの新しいコンビで活動されています。



「良いアウトプット(企画や発信)には、
良いインプット(学び)が大事」

というわけで、皆さんの活動のヒントを見つけてもらえるような「学びの場」を、マーケットイベントと並行して開催してきました



物を介して人と人が繋がるマーケットイベントです。
古道具・古着・古本、ご自宅や店舗等に眠っている
「不要だけど捨てるにはもったいないもの」や、
ご自分で制作・販売している手作りの作品などを
お持ちいただき出店することができます。
グループでの出店也大歓迎です。



開催場所一覧

町内のあちこちをぐるぐる巡りながら、マーケットや学びの場づくりを行ってきました。その軌跡。



佐久穂町役場の軒下

2020年にできたばかりの町役場の新庁舎。「チャレンジを応援する」がテーマの事業ということもあって、町役場としてもチャレンジしようということで、軒下のスペースを活用する初挑戦の形で開催させていただきました。



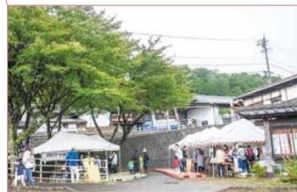
新駒書店

かつて「新駒食堂」として営まれていた場所がリノベーションされ、現在は「新駒」の屋号を継承し「新駒書店」として本屋さんとなっています。最初の「さくほリビングカレッジ」の会場として使わせていただきました。



佐久穂町元気が出る公園

開業当初は「ピクニック広場」と呼ばれていたこともある公園の中ほどにあるスペースを活用。四季折々の表情を見せる木々に囲まれた広場。会場全体に傾斜があるので「静」と「動」が混在する躍動感あるマーケットとなりました。



黒澤酒造前 従業員駐車場

黒澤酒造が例年行われている「酒造開放」と同日に「さくほリビングマーケット」を開催させてもらった際、同社に協力いただき生まれた特設会場。おかげさまでたくさんの方にお越しいただくことができました。



**佐久穂町生涯学習館
「花の郷・茂来館」**

お馴染みの「茂来館」。「さくほリビングカレッジ」の会場や、雨天時や晩秋のマーケットの会場としたところ。「ちょっと茂来館に寄ったついでに」立ち寄ってくれる方がたくさんいらっしゃいました。

>>> さくほリビングマーケット(全12回)において

総チャレンジ数

87
チャレンジ

総出店者数

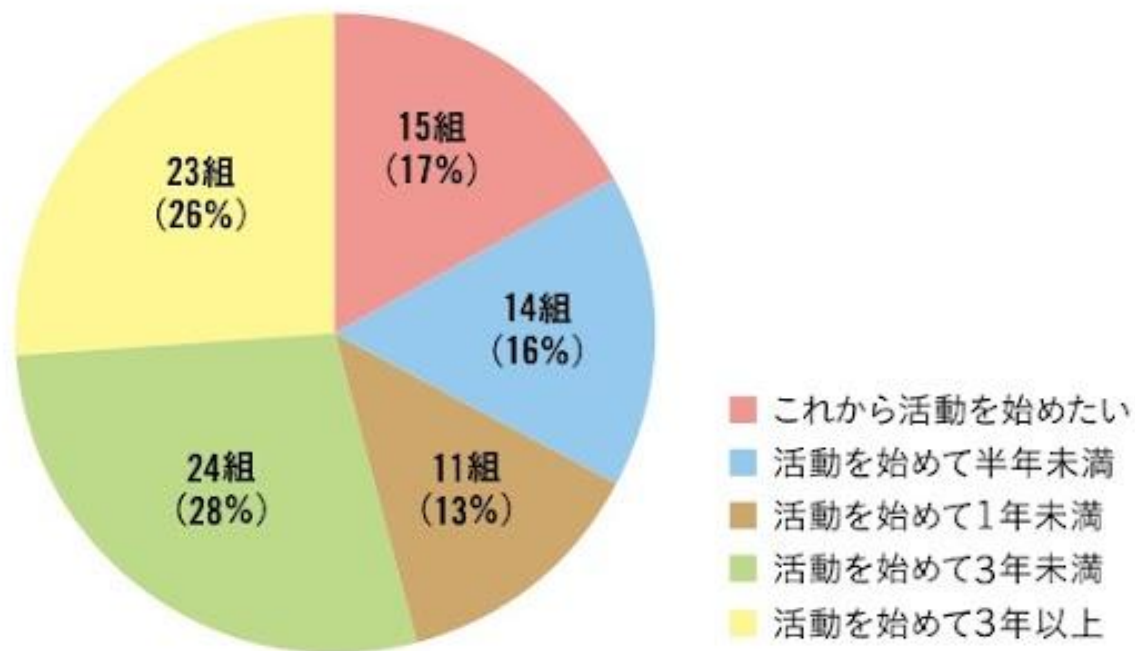
63
組

>>> さくほ暮らしの蚤の市(全5回)において

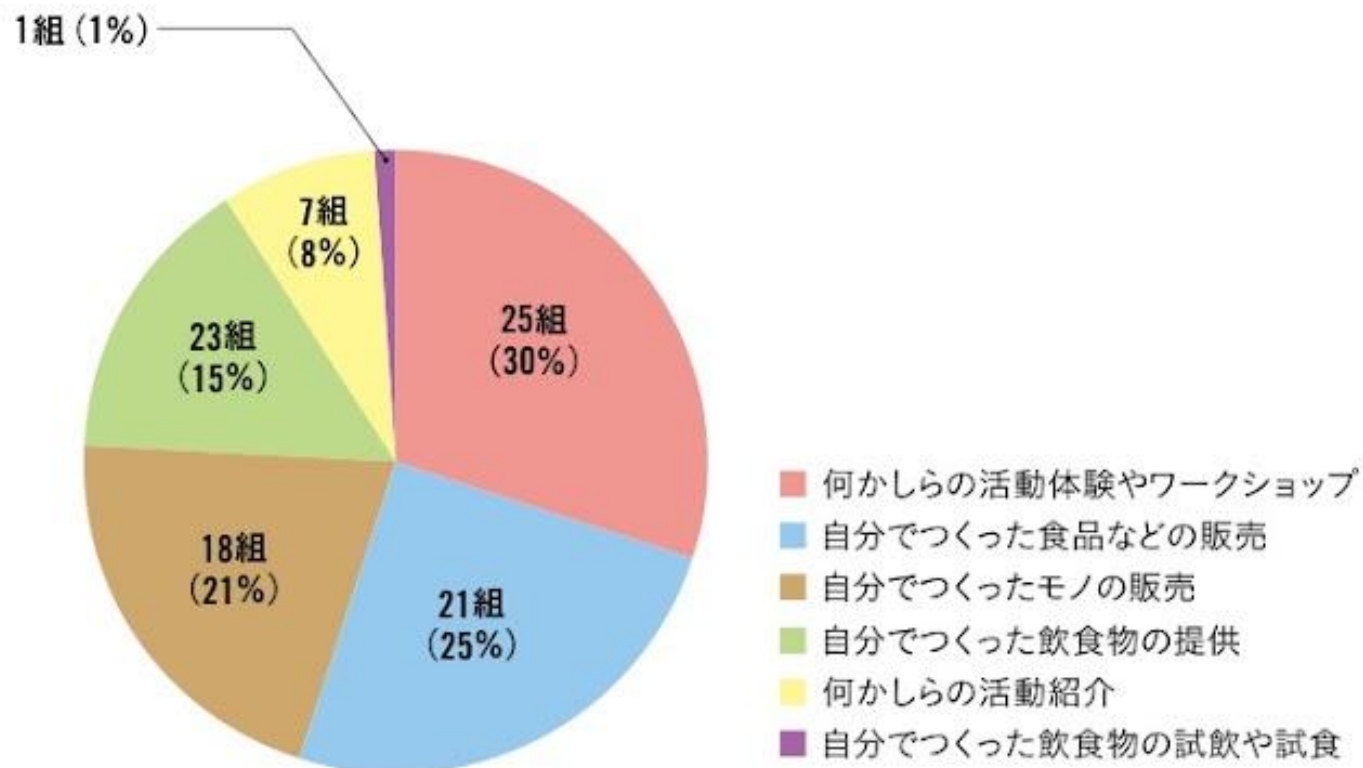
総出店者数

29
組
※ 延べ組数

>>> リビングマーケット出店者の活動期間



>>> リビングマーケットの出店内容の種類





>>> 総来場者数(さくほリビングマーケット・さくほ暮らしの蚤の市)

3,060

名

※ 延べ人数

全17回のマーケットで、町内外よりたくさんの方にお越しいただくことができました。
ありがとうございました！

>>> 公式noteの記事数

58

記事

※ 2024年1月時点

手前味噌ながら… 3年間を通してたくさんの記録を残してきました。
20を超える初出店者インタビュー（初めてリビングマーケットに出店していただいた方に、出店の感想や今後の展望をお伺いする連載記事）
など、読み応えある投稿が多数あります。ぜひお読みください。



八千穂40会 佐々木太郎さん／初出店者インタビュー



伴野漆工藝製作所 伴野崇さん・友美さん／初出店者インタビュー



パキポディウム栽培・販売(塊根植物研究室)
佐藤成暁さん／初出店者インタビュー



出店者の声

工房がなくてチャレンジできずにいる人もいるから、自分が今回挑戦してみること
「(お店を持っていなくても) 出店できるんだよー!」
ということが伝わればいいなとも思いました。

これまでに業務経験がなくても出店OK であることや、出店料無料という点が大きかったです。
挑戦させてくれる環境であるということから参加を決めました!

「ここ(地元)でやっていこう」という気持ちになりました。

リビングマーケットのような「新しいことを始めたとき、ちゃんと受け入れてもらえる場所」
があると、自分も挑戦してみよう! ってなれますよね。

新しく始めてみようかなという時に
このようなプラットフォームは大変心強いので続けて下さると嬉しいです。

思っていたよりは売れませんでした(笑)。
でも、佐久穂町で活動をしているいろんな人たちと知り合えたことは
とても刺激的で新鮮でした。

来場者参加型のアクティビティがあると、一人ひとりが主役となり、
地元の方はより自分ごととして関わられるのではないのでしょうか。

生音のギターライブなんてあったらまた最高だなと思います。あの木がずいといい音聴きながらゆっくりしたい。

参加型のドラムサークル・アコーディオン演奏

音楽をする人がいることが、場を温かくしてくれて、とても良かった。

他のお店の皆さんともっと交流できたらよかったです。

開催時間中に出店者同士のやりとりは難いため、
オープン前後で一体感を持てるための工夫(事業説明、感想共有など)

(出店者の) 朝の会、終わりの会、みんなで顔合わせる時間、とても良いと思いました。

地元志向のイベントもあっても良いなと思いました。継続が大事ですね。

(茂来館は) 図書館など普段から足を運べる場所なので、
共創をテーマにされている人と人が交わる場所としても適していると感じました。

開催時間が短かったので、そんなにお客様に接する事はできないかな? と思っていましたが、
予想以上にブースに来ていただけてびっくり!

「この雰囲気なら、私にもできるかも」
という気持ちがわいてきて、思い切って出店してみました。

思わぬ出会いもありました。「(親の) 同級生です」という方が声をかけてくれたり。
地元のイベントならではのですね。

あまり売れなかった。でも売れた時嬉しかったので、
どうやったら売れるか改めて考えたいと思いました。

思ったよりもたくさんのお客さんがいて、子どもが多いのもよかったですね。

出店準備のハードルがとても低くて、気軽にチャレンジできるイベント!

(コロナの影響もあって) ささまざまなイベントが中止になり販売する機会が少ない。
そんな中、若い方がたくさん参加されるリビングマーケットに出店できてうれしかったです。

若い人が多くてよかったが、年配の人にも知らせる方法を考慮してもらいたいです。

SNSだけでなく、回覧板、町内放送など広報方法の見直し

会場に居る方の年齢層が幅広くて、年配の方でもチャレンジできる環境
だなと感じました。

制作チームの作法

振り返ってみると、この事業を形づくるにあたってはこんなことを大事にしてきた気がします。

Creative Manners

時間がかかる
というよりは

時間をかける

混ぜるというよりは

組み合わせる
(強みを活かす)

訊くというよりは

聴く(うなずく)

低カロリーで良い

というよりは

低カロリーが良い

仲良くなろう

というよりは

自然と顔を
あわせたくなる

同調するというよりは

チューニング
(調整・調節)する

おこすというよりは

おきる場
をつくる

〇 移住支援

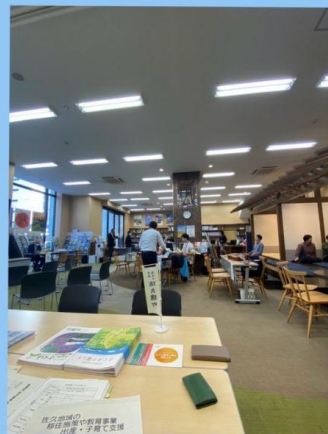
2022.8



県外での
移住フェア参加



2023.8

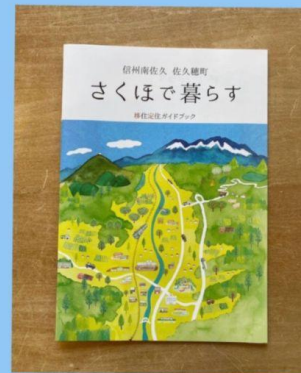


2023.10

集落の
説明や
お世話に
なっている
方々に
フォーカス



移住・定住
ガイドブックの更新



移住者交流会
の開催

#2



#1

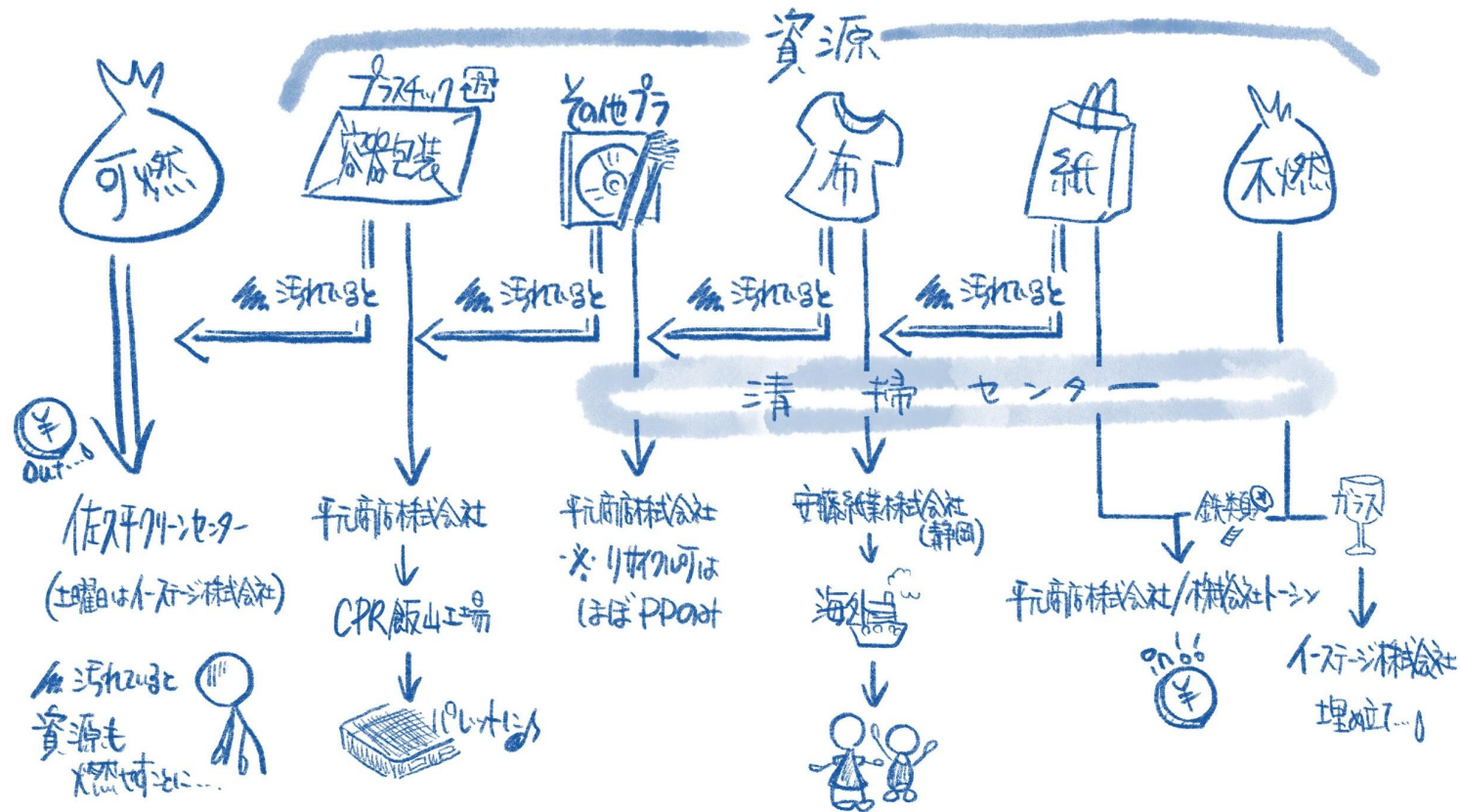


#3

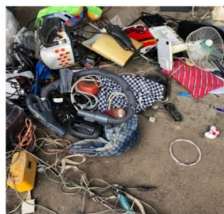


さくほの

ゴミはどこへ〜



清掃センターのリアル！



一体、何ゴミ？！



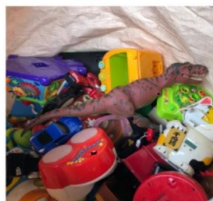
どうせ
プラスチック
どうして
つぶしちゃいけないの？！



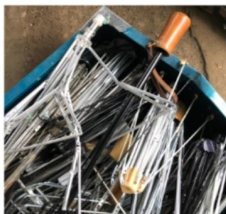
つぶれていると
色を分別する機械にのらない



汚れたまま出されたゴミは
少しでも資源になるようにと
こまめにセンターの方から
洗って出さないとダメ...



"その他アツ"に入っている大量のおもちゃ
その多くは"小型家電"
電池が物々に入っていることも...

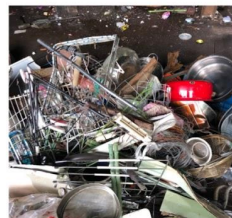


鉄類としてリサイクル可能な傘の骨
でも建てる素材が混ざっている

果てしない分別作業....



ラベルにキザッとしたままの
ペットボトルが こんなのー！！



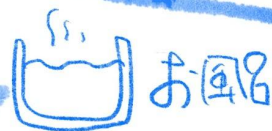
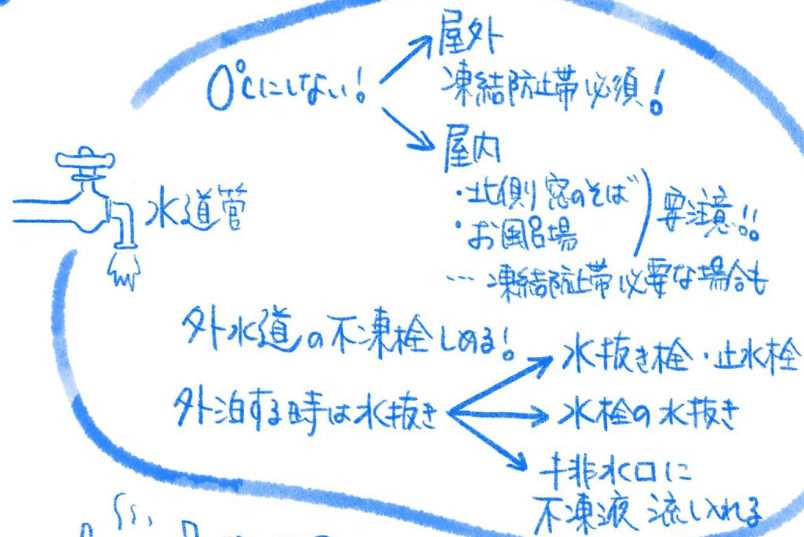
分別が難しい物は
工具を使って
ひとりで解体



それでも
どうしてもできないのは
ゴミの末路



冬の家にがらし対策~!



給湯機タイプ

外気温低いと凍結防止で循環ポンプが自動作動!

+5℃くらい

循環口の上まで水がたまる
→水がなくなると空回しになる(は)



風呂釜タイプ

給湯ではなく風呂釜で沸かすタイプ
釜の中が凍ってしまうので
その日のうちに全排水!!

凍結防止帯って??!

平たいコード状のヒーター
とサーモスタート
コンセントにつないで
配管あたりに巻く

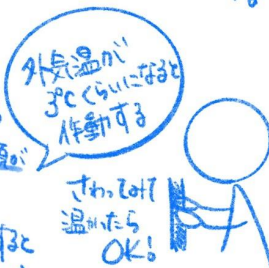


消耗品!!

特にサーモスタートが故障
していないか要確認!

1/23 勤労感謝の日頃

チェック時です
市販の節電装置を併用すると
ヒーターが作動しなくなる場合
あるので、お気を付け



お風呂の
温めたら
OK!

タイヤ交換

プロにお願いするのかわかんない？

自分でやると...

ナットがはずれてはたり

パンクしてはたり



↓ 自分でやる場合も
空気圧チェックは
してもらおう！



運転席
開けると...

タイヤのサイズ
空気圧情報
書いてあります！

新品スタッドレスは
溝がくっきり！



溝が途切れるようになってたら
交換の目安



新しいタイヤは
こんなに厚みが！

△の先に平らな道ができてはたら
もう使えません

0 フェスタさくほ 開催サポート (2021.5月~8月 / 2022.8月)



さくほの短い夏で思い出作り プロジェクト #1

- ・さくほ通信clubの企画に
ファシリテーターとして参加
- ・佐々木小中, 大日向小中から6人が
実行委員として活動
- ・夏休み中にやりたいことを
全3回の作業会議で決定.



video1498598738
Zoom meeting (6/25) ➡



ミーティング② しりがね体 (7/6)



ミーティング② 茂来館 (7/8)



夏祭りを開催

- ・スタンプラリー、きもだめし、わたあめ、花火、怖い話を実演
- ・約300名ほど来場

2021.8



もらいかん

夏まつり

雨天でもやるぞ！

8.5(土) PM6:00 START!!
ピアガーデン(浅来館駐車場・前庭)
雨くなったら「フェスタさくほ」プロデュース 肝だめし

8.6(日) AM10:00 START!!
音楽&舞踊ステージ発表
浅来デー・マルシェ
ふわふわ・ピアガーデン・商工会青年部売店
こども緑日(射的・輪投げ・ヨーヨー釣り)
カキ氷早食い大会など
さくほリビングマーケット・暮らしの風の市

ワークショップ
チャックアート
場所: 小島緑庭
AM10:00~PM2:00
先着各10名・参加費500円
お昼ペンダントづくり
場所: 一般ホール
AM11:00~ 先着30名
・参加費無料

マダカップ上絵付
場所: 製作室
AM10:00~
先着10名
参加費500円

お問い合わせ
佐久藤町公民館 TEL: 96-2041

2022.8



0 その他

佐々木 職場体験



ふるさと納税 撮影サポート



小海高校 ロシア語班 交流

サロンへの参加



県内企業インタビュー



サマーガーデン参加



大日向の暮らし

